

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年7月24日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	多久市役所	代表者名	横尾 俊彦
担当者部署	情報課	連絡先電話番号	0952-75-2114
担当者役職		担当者氏名	
住所	846-8501 佐賀県多久市多久市北多久町大字小侍7番地1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	東 富彦
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	アドバイザーは本市が利用する予定のクラウドサービスを運営されており、不明点もすぐに解決できた。今後も本市がオープンデータサイト運営を行っていく上で、疑問点が出た場合もスムーズに対応できるものと考えている。そのような関係を、今回の地域情報化アドバイザー制度を通して作ることができ、大変感激している。今回の7/8(月)の職員研修で掲げた目標である「職員のオープンデータについての意識向上」も図ることができ、データ整備に職員の協力がスムーズに得られた。
アドバイザーへの要望事項	アドバイザー支援終了後も、BODIK担当ディレクターとして、支援・助言等をお願いしたと考えております。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月19日	13時00分	14時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	同上		最寄駅	中多久駅
	所在地	同上			
	最寄駅からの交通手段	同上			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	情報課長1名 情報課職員2名	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・「スマートシティ」や「オープンデータ」といった普段聞くことも学ぶことも少ない言葉に対し、本市の新規事業として継続して活動を行っていくことへの不透明さ。前例がないことに対し、この事業を担当する職員の知識の不足。 ・データを保有する担当課全職員の本事業への取り組み理解、オープンデータ公開の必要性が得られるかというところ。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	オープンデータをカタログサイト「BODIK」に掲載。随時及び定期的に、データセットの更新、利便性が高いと考えられるデータセットの追加を行う。そのデータを活用し、市民の生活がより便利になっていくことを想定している。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	推奨データセット(基本編)の確認、専用サイトBODIKへのデータセットの登録方法や注意事項や質問等、今後の多久市オープンデータ推進事業を進めていくにあたっての助言をいただいた。実機を用いながら、各課が作成したcsvデータを確認していただき、実際にBODIKにデータを登録する作業まで行った。データ作成時の注意事項やCKANとWordPressという2つのソフトウェアの役割の違い、オープンデータ公開についての広報の方法等、様々な疑問を解決していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	各課から推奨データセット(基本編)を入力していくうえで出た質問について解決をしていただいた。例えば、データセットの「AED一覧」や「公衆トイレ一覧」は市全てのデータを集約し、公開するのは難しいという問い合わせが各課からあった。このことを東氏へ質問すると「あくまで公開するのは多久市がすでに所有しているデータについてであり、所有していないデータを新たに集約する必要はない。」という回答があり、本市としてもそのようなスタンスでデータを公開していいのだと認識することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 公益財団法人九州先端科学技術研究所協力のもと、多久市専用のオープンデータカタログサイトを作成いただき、オープンデータを公開できる状態になった。ただし、データセットや市HPでの広報等整備事項もあるため、現在は非公開にし環境が整い次第7月下旬・8月上旬を目途に公開する。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	データセットの更新について・オープンデータ化していないデータの洗い出しについてなど、今後の本市としての展望についての話が不十分であったこと。この点については、今後本市がどのような裁量で事業を進めていくかによる部分もあるため、内部で協議し具体的な展望を職員にもアナウンスしたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 7/8(月)に行った職員研修についてのアンケート結果を東氏へ提供した。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	今夏までに地方自治体がオープンデータを公開するためのカタログサイトである「BODIK」に「推奨データセット(基本編)」を掲載。今後、随時及び一年ごとに掲載したデータの確認・加除修正を行っていく。市民の生活がより便利になるようなツールを模索していきたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

